

# 今までの取組み例

## 川に学ぶ体験教室

日時：平成27年8月18日(火)午前の部9:30~11:30  
 午後の部14:00~16:00

場所：板垣橋下流

主催：環境文化研究所、福井県

参加者：62名(参加者55名、スタッフ7名)

### 内容

川の流れを体感しながら、川流れ、スローロープ救助、水生生物や魚の観察を行った。参加した小学生たちは、水しぶきや大きな歓声を上げながら、川遊びや水難事故防止について楽しく学んだ。



福井新聞 (H27.8.19)

読賣新聞 (H27.8.19)



**安全な川遊び学ぶ**

親子ら緊急時の対応体験  
 小中学生が川の安全体験教室が18日、福井市の足羽川の板垣橋付近で開かれた。親子ら約40人が、流されたときの対応を学ぶ子どもたち＝18日、福井市の板垣橋付近の足羽川(杉本拓磨撮影)

川で流されたときの対応を学ぶ子どもたち＝18日、福井市の板垣橋付近の足羽川(杉本拓磨撮影)

県と、越前市の環境文化研究所が企画、午前で午後に分けて行った。足羽川は、体が浮きにくいことなど、海との違いや危険性を説明しながら、川の流れに上流から下流まで、スローロープを使った救助体験、生き物観察なども行った。

子どもたちは、ライフジャケットやヘルメットを着用して、流されたときの対応を学ぶ。また、生き物観察なども行った。

福井市の安居スボ少創立20周年で式典、160人参加

福井市の安居スボ少創立20周年で式典、160人参加

福井市の安居スボ少創立20周年で式典、160人参加

川での水難事故を防ぐ子どもたち(福井市の足羽川で)

**安全、楽しさ 川に学ぶ**

小学生ら足羽川で教室 福井

子どもたち川に慣れ、ライフジャケットの正しい着方を学ぶ。福井市と、越前市の環境文化研究所が企画、午前で午後に分けて行った。足羽川は、体が浮きにくいことなど、海との違いや危険性を説明しながら、川の流れに上流から下流まで、スローロープを使った救助体験、生き物観察なども行った。

2000年の福井県立田中川に開設された。田中川は、川の流れに上流から下流まで、スローロープを使った救助体験、生き物観察なども行った。

福井市の安居スボ少創立20周年で式典、160人参加

